

STOP再稼働！ さようなら原発北海道集会

日時 2019年10月 6日(日)

オープニング 13:00~/集会 13:30~/デモパレード 14:45~

会場 大通西8丁目広場(札幌市中央区大通西8丁目)

泊原発3号機の「再稼働」は、敷地内の活断層や積丹半島西岸の海底活断層、新防潮堤の建設などをめぐり、原子力規制委員会による審査が長期化しています。

また、日本原子力研究開発機構・幌延深地層研究センターは8月2日、高レベル放射性廃棄物(「核のごみ」)の地層処分における研究期間を2028年度末までに延長する新たな研究計画案を北海道および幌延町に提出しました。これは、『核抜き条例』や『三者協定』など北海道民との約束を反故にするものであり、断じて容認できません。

『核と人類は共存できない』脱原発社会の実現のため、みなさんの参加をお待ちしています。



発言

【呼びかけ人】

麻田 信二さん(北海道生活協同組合連合会会長理事)

小野 有五さん(北海道大学名誉教授)

西尾 正道さん(国立北海道がんセンター名誉教授)

【特別報告】

東海第2原発再稼働反対に関する闘争報告

相楽 衛さん(茨城平和擁護県民会議事務局長)

【現地報告】

幌延深地層研究計画に関する闘争報告

久世 薫嗣さん(核廃棄物施設誘致反対

道北連絡協議会代表委員)

主催:「さようなら原発1000万人アクション北海道」実行委員会
<事務局 北海道平和運動フォーラム TEL(011)231-4157 <http://peace-forum.org/>>